



ふ れ あ い

市長室



南あわじ市長 守本 憲弘

地方の時代を先導する自治体へ

日本の社会は今、人口減少や高齢化、国家の累積債務、円安の進行など、厳しい課題に直面しています。ウクライナ問題など国際情勢の不安定化や地球環境問題と併せ、これまでの価値観や生活様式を大幅に考え直していかなければならない時期を迎えています。その変化に細やかに対応していくためには、我々地方自治体が現場の課題を正確に把握し、施策に反映していく分散自律型での行政を進めていくことが重要であると考えています。

長らく待望されながら目に見えてこなかった「地方の時代」。しかし最近それが本当に実現するのではないかという予感がしています。食料の安定供給への取り組みの本格化、インバウンド観光の成長、テレワークの普及など場所を選ばない働き方の実現といった、急速に強まっている社会の流れは、これまで続いてきた人口の大都市集中を転換させ、地方における魅力ある雇用機会や起業機会の増加につながる大きな力となるものです。

一方、本市に目を向けると、食料自給率 130%超（国 38%）を誇る強力な一次産業、はじまりの島を象徴する沼島や鳴門海峡の渦潮をはじめとする魅力的な観光資

源、高速バスでの京阪神との接続や徳島空港経由での東京との時間距離の短さなど大都市との交通の利便性、その他、数多くの有利な条件に恵まれています。この追い風を最大限に生かすため、市民の皆様のさまざまな活動を支える生活インフラ、産業基盤、子育て環境などの整備に努めてまいります。加えて、シティプロモーションを強化し、そうした成果を対外的にもアピールしながら、南あわじ市が分散自律型の地域社会の先進的なモデル、トップランナーになれるよう全力で取り組んでまいります。引き続き、市民各位のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。（お詫び）

本市農林振興課における農会様で取りまとめていただいた申請書類の紛失については、ご提出いただいた農業者様はじめ多くの皆様にご迷惑とご心配をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。現在、提出していただいたと考えられる農家を一軒一軒訪問し、紛失に対するお詫びを申しあげるとともに、経緯等を説明の上、できる限り農業者の皆様方の負担軽減に努め、書類の再提出をお願いさせていただいています。今後は確認の多重化を含めたチェック体制の強化により、再発防止に努めてまいります。

感染症対策にご協力をお願いします

- ・3密を避け、人と接する場合はマスクを着用する
- ・手洗いや手指の消毒を励行する
- ・室内や移動の車内などでは換気を十分に行う

卒業論文発表会の実施

3月卒業予定者による卒業論文発表会を2月10日（金）に実施予定です。

学生にとっては、大学4年間の学びの集大成となるイベントです。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、対面での開催ができませんでしたが、今年度は対面での開催を予定しています。発表会当日は、大学で学んだ知識や地域で積み重ねた経験を存分に披露してもらえたらと思います。

また、本学部では4月から海洋水産生物学科を新設し、新たな学びの幅を広げ、学部全体としてアップグレードします。その海洋水産生物学科入学予定者を含めた、農学部入学予定者に向けての入学前説



明会を2月下旬に実施します。希望に満ちあふれた新入生に出会えることを楽しみにしています。

変化の年となりますが、南あわじ市民の皆様にはアルバイト、サークル活動などでお世話になることと

吉備国際大学南あわじ志知キャンパス事務室

☎ 42-4700

受賞おめでとうございます

兵庫県表彰

◆兵庫県自治賞

三木 明美さん  
（南あわじ市婦人共励会）

◆農林水産功労賞

盛野 元さん（松帆）  
堤 茂樹さん（賀集）  
齊藤 勝治さん（八木）

第60回淡路農林水産祭  
農林水産物等コンクール

（1月15日、伊弉諾神宮）  
※南あわじ市関係分のみ掲載

果樹温州みかんの部

銅賞 中田八代美さん（倭文）

銅賞 原田富美男さん（灘）

花き立毛の部・きく

銅賞 山崎 光宣さん（灘）

野菜立毛の部・はくさい

銀賞 久米 徳男さん（賀集）

野菜立毛の部・レタス

銀賞 島田 智充さん（市）

野菜立毛の部・たまねぎ

銅賞 船本 泰生さん（志知）

乳質改善の部

金賞（議長賞）

堀部 浩二さん（八木）

銀賞 岡本 孝史さん（阿万）

銀賞 池尻 泰治さん（神代）

銀賞 上田 直樹さん（神代）

銅賞 正木 秀和さん（松帆）

銅賞 池田 元宣さん（賀集）

銅賞 山田 光雄さん（志知）

銅賞 太田 義一さん（八木）

銅賞 上村 邦弘さん（北阿万）

銅賞 堤 茂樹さん（賀集）

和牛繁殖経営の部

金賞（議長賞）

堀田 泰治さん（八木）

銅賞 松本 光雄さん（北阿万）

銅賞 艾原 和彦さん（倭文）

水産加工品（のり）の部

銅賞 三共水産（湊）

第45回全淡ため池コンクール

管理奨励賞 安田 一さん（賀集）

管理奨励賞 森本 一宏さん（広田）



災害時協力井戸  
いざというときの生活用水に

などは市ホームページで公開しています。

市担当者は「災害が起きた際には、地域の助け合いが重要。登録にご協力いただきたい」と話しています。

災害時協力井戸の募集

▽登録要件

- 1 現に使用しており、今後とも井戸として使用予定
- 2 災害時に無償で水を提供できる
- 3 生活用水に使用できる（水質検査を実施します）
- 4 安全に利用できる
- 5 水を汲み上げるための設備がある
- 6 所在地などの公表に同意している など

▽登録手続き

危機管理課へ連絡し、申出書を提出

※詳しくは市ホームページをご覧ください

☎ 43・5203



沼島地区の「災害時協力井戸」



災害で水道が断水した場合に備えて、必要な生活用水を確保しようと、南あわじ市では市民や事業者が所有する井戸を事前に登録する「災害時協力井戸登録制度」を設けました。近隣住民らが活用できるようにと、井戸の所有者に登録を呼びかけています。

災害時には飲料水だけでなく、清掃や洗濯、トイレなどに使用する生活用水の確保も課題となります。これまでに5カ所の井戸の所有者から協力を得て、災害時協力井戸を登録。所在地